

令和2年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

岡山県

行事名称	文化財防火デーに伴う火災想定訓練
実施期間・日時	令和3年1月26日(火) 14:00~14:30
実施場所	禅林寺 (岡山県井原市美星町大倉1526)
主催者	禅林寺、井原消防署美星分駐所

■実施内容

訓練の想定

禅林寺南側の山林から出火し、本堂へ延焼の恐れがあるとの想定で訓練を行った。

訓練の内容

消防車が現場近くの貯水槽に部署し、禅林寺南側の山林へ2線放水を行いながら、火勢の状況に応じて転線し本堂への延焼を阻止する訓練を実施した。

参加者及び役割分担

禅林寺檀家総代 (3名) : 現場立会いのみ
井原消防署美星分駐所 (6名) : 放水訓練
井原地区消防組合消防本部 (3名) : 全体統括、講評
山陽新聞社 (1名) : 取材

特に工夫した点

禅林寺西側の荒畑に飛び火をしたとの想定で、ホースラインの転線延長し、放水を行った。

問題点・課題

禅林寺関係者の希望により現場立会いのみであったが、次回からは通報、初期消火等、訓練に参加してもらい、文化財愛護並びに防火意識の高揚に繋がるよう努めていきたい。

その他

山陽新聞笠岡支社の取材があり、令和3年1月27日付 山陽新聞(井笠版)に掲載される。(別紙参照)

訓練風景



水利



ホース延長



講評